

## 更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社 光栄工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 14

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・会社の経営方針・事業目標を従業員に説明し共有している。 ・従業員は、自らがやるべきことを理解し、実践している。 ・会社の経営目標達成に向け、各種事業・資格取得に対する挑戦意識が醸成されている。								8	9								17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・服務規律で法令順守に関する規定を設け、法令順守の重要性を全従業員へ周知し励行している。 ・品質、安全管理を徹底するため、内部検査を実施している。																	16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社全体で公正な取引に努め、不正競争の禁止を含む行動規範を整備し、全従業員へ配布し周知している。 ・取引先に対し、不当な値引き圧力等がないか確認している。										10								16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・当社の事業活動が地域社会・環境に及ぼす影響を把握し、悪影響がないよう隨時、改善に向けた取組みを行っている。 ・品質、安全管理を維持するための担当責任者を配置している。																		16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・取引先、工事関係に係る契約書・書類等の情報データ保護を厳密に実施しており、また、特許・商標・著作権等の侵害排除についての知的財産保護に関して管理者会議で伝え従業員へも周知している。								8.2 8.3	9									16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・各種情報に対する漏洩対応策を示した服務上の遵守事項を策定し、全従業員に周知している。 ・システム管理の担当者を定めている。																		16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・当社の活動が及ぼす影響を把握し、取引先や行政機関等と文章のやり取りや面談等により連携した取組みを進めている。 ・現場における苦情等に対し真摯に受け止め、早急に対応を図り地域住民や利害関係者とのコミュニケーションに取り組んでいる。																		16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスマント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5			8		10		12	13	14	15	16		17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・熊本地震、新型コロナ感染拡大の経験を踏まえ、事業継続計画(BCP)を作成し全従業員への周知を図っている。								9		11		13.1						16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・事業承継税制(特例措置)の適用期限が2026年3月31日までとなるので、「特例承継計画」を提出する準備を進めている。								8	9										17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8				12	13	14	15	16			17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスマントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、昇進、登用、福利厚生など、雇用条件および職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・差別やハラスマントの禁止について、就業規則に定めている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働安全衛生を保守するため、定期的なパトロールを実施し、現場の視察・意見聴取を行い、職場環境の改善を図っている。 ・毎月1回、管理者会議を実施し労働環境改善に取り組んでいる。			3					8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全従業員に対し公正な待遇を図り、満足して働く労働環境を整えている。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革への取組みを行い、労働時間の短縮を実施している。 ・育児休暇、介護休暇規定を策定し、従業員の生活環境に対応できる体制を整えている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・工事に必要な各種資格の取得奨励、研修会等への参加機会を従業員に提供し経費を支給している。 ・現場における管理職を育成し、部下の能力開発、適切なアドバイスができる体制を構築している。				4	5.5			8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断の毎年受診、インフルエンザ等のワクチン接種により健康維持を図っており、また経費の補助も実施している。			3					8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性及び高齢者が十分活躍できる環境を整え、雇用している。 ・2023年2月に外国人技能実習生3名を雇用している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・感染症対策に関するBCPを策定し、事務所の窓開け、空気清浄機の設置等により社内においても十分な感染症対策を実施している。 ・2021年よりテレワーク、WEB会議を導入している。			3					8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・ドローンによる現場写真撮影、タブレットによる現場状況の写真管理により情報を共有しながら工事を進めている。								8	9.1		11	12							
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・2022年10月11日に認定されている。			3	4				8	9			12							

## 更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名：株式会社 光栄工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 14

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・工事現場で発生する産業廃棄物等は、分別を行い適切な産廃処理業者へ持ち込み、確実に処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・自社で使用する毎月の電力やガソリンなどのエネルギー使用量を把握し、削減に向けた取組みを従業員に周知している。 ・事務所内の電灯を全てLEDに付替え、エネルギー削減に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・会社所有車をハイブリッドカーやエコカーに順次入れ替えている。 ・会社内CO <sub>2</sub> 排出量を把握し、電力や燃油使用量の削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・緑地や水辺の整備等へのボランティア活動に積極的に参加し、環境に悪影響が出ないようにしている。					6.6									14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・事務所、建設現場共にごみの分別を徹底し、現場の産業廃棄物は処分委託業者に持ち込み再資源化に取り組んでいる。 ・コピー用紙の使用削減に取り組んでいる。							9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」、「汚水処理」は適切に実施しており、事務所内設備には節水器具を取り付けている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙、裏紙の利用を推進している。 ・新築、改築工事に関して、エネルギー効率化を考慮した施工に取り組んでいる。 ・社用車について、ハイブリッドカーやエコカーに順次入れ替えを行っている。							9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2			6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●													11.6 11.7	13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●		・事務所内の照明を全てLEDに交換し、休憩時間の消灯等も徹底し節電に取り組んでいる。					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5	13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●						6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・建設現場で発生する産業廃棄物を再資源化処理施設へ持ち込み適正に処理している。										12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・社用車については、ハイブリッドカーやエコカーに順次入れ替えを行っている。						7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.2	13.1 13.3						
	36	【2050年CO <sub>2</sub> 排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO <sub>2</sub> 排出実質ゼロを目指し、計画的にCO <sub>2</sub> 削減に取り組んでいる。	●						7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13					17.2	

## 更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社 光栄工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 14

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・工事終了後の竣工検査における改善点等を検討し、全従業員へ周知している。 ・工事現場の安全性を確保するため自社内でパトロールを実施し、作業工程の点検を行い、品質を確保している。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・社屋内にエレベーターの設置・段差解消を行い、誰もが利用しやすいように整備している。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●		・工事施工にあたって可能な限り、県産木材・石材・ブロック等の使用を推進している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●								7					12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●		・地域住民の利便性・安全性を高めるため品質管理を徹底し、道路の新設・改修工事を実施している。 ・建設工事全般に対し、工事設計書を遵守した適切な施工により、環境整備に取り組んでいる。 ・産廃マニフェストの管理により、廃棄物管理を徹底し環境保護に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。	●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域事業者として、地元の防災活動や自治会活動に協力している。 ・従業員に対し、地域活動に積極的に参加するよう奨励している。 ・くまもとマイ・リバーサポート、クリーン活動へ参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・風水害対策の実施計画書を作成し、全従業員に周知している。 ・災害等に備えるため本社事務所内に防災グッズを常備している。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●			1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●		・防災のための河川改修工事、耐震強化工事に取組んでいる。 ・地震に強い建物を建築し、供給している。									9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		・従業員に対し内容周知、普及啓発を実施している。 ・社内全体にSDGsに関しての意識が浸透するよう研修会を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受け入れ】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●		・地元高校からのインターンシップを積極的に受け入れ、現場での体験を実施することにより仕事に対する姿勢を学べるよう指導を行っている。				4					8.6		10.2						17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●		・地元の若者を採用するための求人を行っている。 ・地元高校生への支援を目的に、寄付等を行っている。				4.4					8.5 8.6								17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。